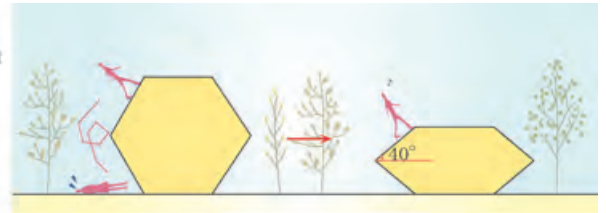


- 社会の問題点
 - ・プライバシーが守れない
- 環境の問題点
 - ・温暖化、エコ(省エネ) 緑不足など
- 集合住宅の問題点
 - ・通風、採光が悪い
 - ・庭がない、狭い
 - ・同じプランの連続

- 解決策
 - ・通風、採光が良い
 - ・庭がある
 - ・コミュニティがある
 - ・さまざまなプラン
- 構造
 - ・自然界にある形で出来ないだろうか?

- 提案
 - ・蜂の巣の構造

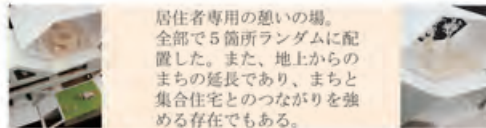
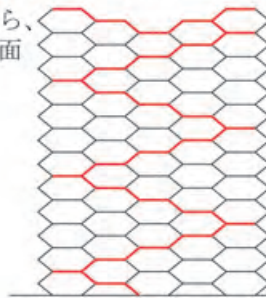


正六角形だと人は落ちてしまう...そこで人が上れる階段と同じ角度(40°)までつぶした

北側には通路と階段、南側にはテラスがとれるように考えながら、蜂の巣のように積層させていった。六角形を利用することで地面から屋上まで一本の通路で結ぶことができた。

住戸の構成方法

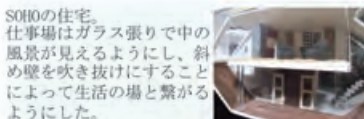
三種類のユニット・・・6×4, 6×6, 6×8の三種を用いる。これらを1～2個使い住戸を形成する



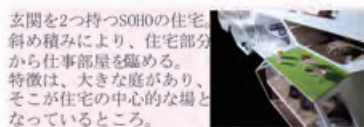
居住者専用の憩いの場。全部で5箇所ランダムに配置した。また、地上からのまちの延長であり、まちと集合住宅とのつながりを強める存在でもある。



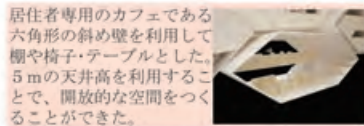
シェアハウス。南側にパブリックを、北側にはプライベートを配置した。パブリックは仕切りのない空間とし、斜めの壁を階段などに使用することでスペースを有効に使った。



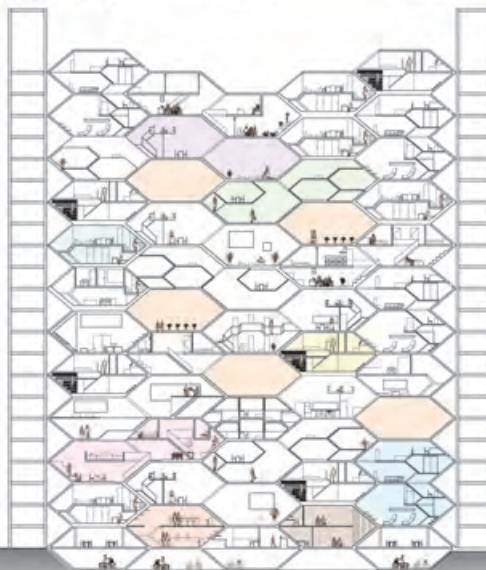
SOHOの住宅。仕事場はガラス張りの中の見ええるようにし、斜め壁を吹き抜けにすることによって生活の場と繋がるようにした。



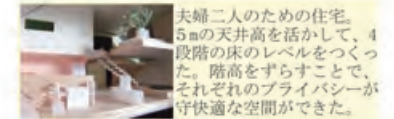
玄関を2つ持つSOHOの住宅。斜め積みにより、住宅部分から仕事部屋を臨める。特徴は、大きな庭があり、そこが住宅の中心の場となっているところ。



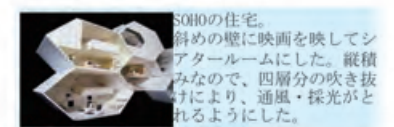
居住者専用のカフェである六角形の斜め壁を利用して棚や椅子・テーブルとした。5mの天井高を利用することで、開放的な空間をつくることができた。



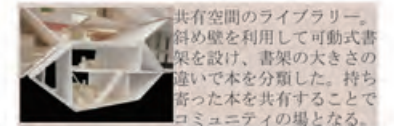
夫婦二人の住宅。三つの入れ子を入れることで、プライバシーの高いものを囲む、プランにした。斜めの壁は、本棚などに活用した。



夫婦二人のための住宅。5mの天井高を活かして、4段階の床のレベルをつかった。階高をずらすことで、それぞれのプライバシーが守りやすい空間ができた。



SOHOの住宅。斜めの壁に映画を映してシアタールームにした。縦積みなので、四層分の吹き抜けにより、通風・採光がとれるようにした。



共有空間のライブラリー。斜め壁を利用して可動式書架を設け、書架の大きさの違いで本を分類した。持ち寄った本を共有することでコミュニティの場となる。

東西断面詳細図 S=1:200

